

国際保健の働き方 UpToDate [インタビュー企画]

国立国際医療研究センター国際協力局

本田 真梨

教えて!海外フィールド研究

[座談会企画]

ネパール・ルワンダ×ミャンマー×インドネシア

有馬弘晃

我妻奎太

渋谷 文子



大身 長崎大学熱帯医学研究所・教授(国際保健学分野) (兼務) 熱帯医学ミュージアム館長(兼務)人道支援室長

大学院生としてヒト・レトロウイルス感染機構の解明をテーマに研究を始めて、 三〇有余年が経過しました。私がウイルス学研究をしていた1990年頃は、エイズ が世界の公衆衛生上の課題でありながらも治療薬がなく(本当に多くの知人が、治療 薬がないというだけで亡くなりました)、手探りで対策を模索していた時期でした。

そんなこともあって、実験室での基礎研究と同時に現場で対策を行いたいと思い、 国際保健学の大学院に再度進学したのが、私のその後の長い国際保健との付き合いの 始まりとなりました。その後、ジンバブエ(アフリカ)やハイチ(そこでは内戦下に 取り残されたり)でエイズの研究と対策にあたったり、また、ハーバード大学やコー ネル大学に留学して人文社会学や人類学の面白さに気づいたり、外務省の課長補佐と して国際保健の政策策定にあたりながら感染症を見たりしてきました。そのどれもが 今の「私」を作っています。本当に遠くまで来たものです。

現在の関心は、「人類の環境適応と健康」だったり、歴史のなかで人々が感染症にど のように対処してきたか、また感染症が社会にどのような影響を与えたかという人文 学的研究(文学や絵画や音楽も含めて)だったりします。

これから国際保健をやりたいと思う(特に学生の)方は、ぜひ、さまざまな経験を してください。



2 0 2 2 Vol. 2MAY.

P02 Short Essay

遠くに来たものだと思います

山本 太郎

P04 座談会企画

教えて!海外フィールド研究

長崎大学熱帯医学研究所環境医学部門 有馬 弘晃 国際保健学分野 助教

新潟大学大学院医歯学総合研究科

我妻 奎太 国際保健学分野・ミャンマー感染症研究拠点 琉球大学大学院保健学研究科国際地域保健学分野

渋谷 文子

P08 インタビュー企画

国際保健の働き方 UpToDate

本田 真梨

P10 Scenery of My journey

本当の豊かさって

~あなた方はバングラデシュの人より 50 倍幸せですか~

P12 クロスワードパズル

今月のパズル

P13 学会からのお知らせ

Tropical Medicine and Health 英文誌認定のお知らせ

P14 Voice

国際保健の相談箱 編集部からのお知らせ 編集後記

2 日本国際保健医療学会ニュースレター 目次 3

教えて!海外フィールド研究

ネパール・ルワンダ

インドネシア

自己紹介をお願いします!

有馬:長崎大学の熱帯学研究所国際保 健学分野の有馬と申します。臨床検査 技師で、大学は青森県の弘前大学に 行っていました。卒業研究で寄生虫 学の教室に配属されて、卒研と修士の 3年間は寄生虫の研究をしていまし た。もう少し広い視野で国際保健とい うものを見たいと考え、今いる熱帯医 学研究所の国際保健学分野の方に大学 博士課程の大学院生として来ました。 昨年卒業して、同じく国際保健学分野 で研究を続けています。

我妻:所属は新潟大学の国際保健学分 野の博士課程です。兼任して日本学術 振興会 (JSPS) 特別研究員もやってお ります。もともとは数理統計学を専門 にしていましたが、今は公衆衛生学を 専門としています。特にその中でも感 染症疫学に特化した研究を行っていま す。新潟大学には AMED 事業のミャ ンマー感染症拠点があり、ミャンマー のデータやいろいろな公表情報を活用 させて頂きながら研究をしています。



▲小児健診(順番を待つ子どもたち)

渋谷:私の所属は琉球大学大学院保健 学研究科国際地域保健学分野の博士後 期課程1年です。私の職種は看護師で、 看護師資格を取得後に、都内の大学病 院の救命救急センターで6年間勤務 をしていました。その後、JICA 青年 海外協力隊の看護師隊員として、西ア フリカのブルキナファソで学校保健活 動を行いました。アフリカでの活動後 は、琉球大学大学院保健学研究科の博 士前期課程へ進学し、卒業後に同研究 室の博士後期課程へ進学しました。

海外のフィールドデータを入手 した際のご経験について教えて ください!

有馬: 僕が携わっている研究の一つに チベット高地民を対象とした研究があ ります。実際に2回ほど、ネパール の北部のチベット高地民が生活してい るムスタンという地域に行ってフィー ルド調査をしました。僕は臨床検査技 師なので、サンプルをどのように採 り、どうやって保管するかということ を非常に考えました。現地に行く前に は、最悪の状況を想定していかないと いけません。例えば、ムスタンは標高 が約3700メートルもあるため、電気 はあるけれど、もちろん途中で切れま すし、遠心機は全然回せないこともあ りました。情報は前もって収集し、ガ ソリンを使って発電できるジェネレー タなどを車に積んで持っていったこと はありました。また、現地には採血経 験のない人たちもたくさんいて、針を 見るだけですごく怖がるんですよね。 そういう方達からの採血時に気を付け

たのは、現地の言葉を使ったコミュニ ケーションでした。挨拶や「袖をまくっ てください」という言葉を現地語で言 うだけで不安が和らぐこともありまし

我妻:私は新潟大学のミャンマー感染 症拠点で研究をしています。呼吸器ウ イルス感染症がどのように地域で広が り、どんな伝播経路を辿るのかを調べ る研究がテーマの一つです。ミャン マーでは、インフルエンザ、RS ウイ ルス、COVID-19を扱っています。デー タ入手に関して特に厳しかったこと は、全く現地に行けない状態なので、 実臨床の検体を新潟大学の方に輸送し てもらわなければ、解析ができないと いうことでした。僕が研究に入ってい る時、ちょうど COVID-19 の流行が重 なってしまったので、フィールドにい けない状況下で向こうの人たちとやり 取りをしていかに研究を展開していく かを特に考えなくてはなりませんでし

た。加えて、ミャンマーの政変の影響 で現地の状況が混乱していたという問 題もありました。渡航ができない上に、 政府によりネットワークが遮断され、 現地の人たちがオンラインツールを使 えず、その条件下で調整しなくてはい けませんでした。

渋谷:私のテーマは包括的性教育に関 連する教師の葛藤を克服するプロセ スを明らかにするための質的研究で した。オンラインでなんとかインタ ビューデータを収集できないかと考 え、限られた先行研究を基にオンラ インのプロトコルを作成し、オンラ インインタビューを実施しました。低 中所得国の地方ではインターネットや ITスキルが全て普及しているという わけではないので、研究対象者はどの ような方法であればオンラインインタ ビューに参加しやすいのかを配慮した データ収集の方法を検討することがと ても難しかったです。

現地の人と協力する上で留意さ れたことを教えてください!

有馬:ルワンダでの研究で驚いたのは、 現地の看護師さんが採血を、皮膚に針 だけを刺してそこから垂れてくる血液 を採血管で回収するというやり方で行 なっていたことですね。日本だとコン タミしてしまうのでそのようなことは しないですよね。現地の当たり前とは 違う行為を研究のために指導すること は難しかったです。

我妻: 有馬先生がおっしゃってくだ さったところに僕も近い経験があっ て、現地のプロトコルを、僕たちが日 本の当たり前と思っているものにどう フィックスできるか、現地の人と話を して日本のやり方を伝えることが難し かったなと思います。特にコロナの研 究では、逐次時系列に変わっていく ミャンマーの状況を理解しながらプロ トコルを作っていかなければならず、 また、プロトコルの変化を現場の医師 や看護師に伝えて理解を得ながら進め ていくのも大変でした。

渋谷:私が現地調査で留意したことは インドネシアの宗教や文化的な背景に 配慮したインタビューを実施すること です。特にイスラム教の背景が強く、 男性優位の社会が根強く残っている現 状があります。ですので、インタビュー の際には男女別にした方がいいのかな ど事前に確認をとりました。また、私 の研究は包括的性教育に関するもので したので、性に関する内容を話す際に は日本とは異なるインドネシアの背景 を考慮してインタビューすることが難 しかったなと感じました。



▲調査したツァランの寺院(ネパール高地)

海外フィールドワークだからこ その楽しさとやりがいについて 教えてください!

有馬:日本での研究では、データ解析 や実験からデータを得て、それを元に 論文を書くのですが、フィールドワー クには、サンプルを取るところから自 分が携わるという点にすごくやりがい があります。最初から携わっていると 本当に流れが全部わかっているので、 データ解析の際の安心感があります。 現地に行ってやるっていうのは、研究 をしていく上で、自分の中でやりやす さもありますし、現地で生活をしてい る人たちを知ることもすごく楽しい し、良い経験になりますね。

我妻:僕の場合は、海外に実際に行け ない分、例えばオンラインを通して、 現地の人たちの声を聞き、本当に向こ うの状況を理解するというところが一 つの楽しみだと思います。オンライン 会議をしていると、フォーマルな話以 外にプライベートなど、ざっくばらん な話ができる機会が得られたのは、海 外と研究を共同で行う上での楽しさで した。



4 日本国際保健医療学会ニュースレター

教えて! 海外フィールド研究

渋谷:私も、我妻先生と同じように実 際に海外のフィールドでの調査を行え ませんでした。このコロナ禍でどのよ うにして実際にデータをとるのかとい うプロトコル作成過程は大変ではあり ましたが、研究計画を立て、実際にオ ンラインでデータを取れたことはとて もやりがいがあったなと思っています

渋谷先生は、オンラインで集め たデータの妥当性に関して工夫 されたことはありますか?

渋谷:質的研究の妥当性の確保に関し ては、研究計画を立てる段階でかなり 苦労しました。実際に Zoom のインタ ビューに同席をして、対象者の教師が 話すインドネシア語をリアルタイムで 英語に翻訳するソフトを使いました。 翻訳ソフトを使いつつ、研究参加者の 教師の表情や動作を見ながら情報を収 集するように努力をしました。分析の 過程で、私は実際にフィールドには行 けなかったので、琉球大学の指導教員 とインドネシアのマタラム大学医学部 のカウンターパートと定期的にディス カッションをすることで、質的なイン タビューデータの解釈の妥当性を高め る努力をしました。通訳を介さずにで きることはオンラインだからこそでき る利点だと思います。



▲オンラインインタビューの様子

有村先生、我妻先生、オンライ ンを使った研究ならではの利点 を教えてください!

有馬:現地に行くとなるとやはり渡航 費や研究費がすごくかかるので、デー タの取り直しがすごく難しいんですよ ね。その点、オンラインだと追加の調 査をしやすいという点があります。今 COVID-19 の状況なので、今後確実に 必要になっていく手法ではあると自分 も思っていて、どんどん自分でも取り 入れて幅を広げていかないとなと思っ ております。

我妻:有馬先生が言われているように、 オンラインだと臨機応変にいろんなこ との対応ができやすいと思います。オ ンラインで何人も参加して活発に議論 ができることはかなり強みなのかなと 思います。いろんな人と話が即座にで き、調整もしやすい面がかなり明白に なってきたのではないかなと感じてい ます。

先生方の今後の展望や教えてく ださい!

有馬:私はまだ助教になったばかりの 若手ですが、してみたい研究はたくさ んあります。研究をするためには研究 費が必要で、その研究費を取るために は論文を書いて研究業績を出さないと いけないということをぐるぐる考えて おりますが、あれもやりたいこれもや りたいという楽しみでいっぱいです。 フィールドでの経験をどう生かしてく のかは、初めて対象とする地域の準備 をするときには、自分の行った国のこ とを思い返し、何が必要で、どんなデー タの取り方が必要か、何を前もって準

備しておかなくてはいけないかなど、 今までの経験を活かして研究をやって いけたらいいなと思います。

我妻:ミャンマーは、いわゆる感染症 の空白地帯と言われていて、感染症の 治験などについてはわかっていないこ とが多いのが現状です。なので、例え ば、ミャンマーにおける感染症がどの ように広がっているのか、流行動態が どうなっているのかということを明ら かにしていきたいというのが第一にあ ります。基礎研究の分野で働く上では、 間接的にしか救えない命もあると思う のですが、少しでも感染症の危機から 現地の人たちを救うことに貢献するこ とを大前提の目標として今後も研究を 進めていきたいと思っています。

渋谷:修士研究で学校保健に関する政 策の改善、特にコロナ禍で今の状況に 応じた学校保健政策を策定する必要が あると感じました。博士研究では、太 平洋島嶼国を対象とした学校保健政策 について調査をして、ポストコロナ社 会に対応した政策を策定するための提 言を目標とした研究を計画していま す。実際に太平洋島嶼国には渡航でき そうな状況ですので、実際のフィール ドワークを楽しみにしています。一方 で、全ての国に渡航できる状況ではな いので、修士研究で活用したオンライ ン形式を活用してハイブリッドで臨機 応変にフィールド研究をしていきたい と思っています。

本日はご協力 ありがとうございました!



有馬弘晃先生

長崎大学 熱帯医学研究所 環境医学部門 国際保健学分野 助教

弘前大学医学部保健学科検查技術科学専攻卒業後、同大学 大学院保健学研究科保健学専攻生体機能科学領域に進学。 2017年から長崎大学大学院医歯薬総合研究科新興感染症病 態制御系専攻に進学し、現在は長崎大学熱帯医学研究所環境 医学部門国際保健学分野テニュアトラック助教。



渋谷文子先生

琉球大学大学院 保健学研究科 国際地域保健学分野 博士後期課程1年

看護師資格取得後、日本大学医学部附属板橋病院の救命救 急センターに6年間勤務。2017年より JICA 青年海外協力 隊の看護師隊員として、西アフリカのブルキナファソにおい て学校保健活動に取り組んだ。2020年4月より、琉球大学 大学院保健学研究科国際地域保健学分野博士前期課程へ入学 し、2022年3月卒業。2022年4月より、同研究室の博士 後期課程へ進学し、現在に至る。



|我妻奎太先生

新潟大学大学院 医歯学総合研究科 国際保健学分野•

ミャンマー感染症研究拠点 日本学術振興会特別研究員

新潟大学大学院医歯学総合研究科医科学専攻修了後、現在 は同大学院地域疾病制御医学専攻医学博士課程に在籍中。 2022 年度より日本学術振興会特別研究員として勤務。感染 症疫学を中心に、感染症の疾病負担と伝播ダイナミクスを調 査し、制御手段の使用を最適化する研究を目指す。これまで、 COVID-19、インフルエンザ、RS ウイルスなどの呼吸器ウイ ルス感染症の伝播動態の研究を実施。

キーワードをピックアップ!

海外フィールド研究とは?

フィールド研究では、研究テーマに合致する国や地域を実際に訪ね、現地調査を行い、課題に取り組みます。そのため 現地におけるデータの取得から解析、解釈、考察まで研究者本人が主体となって行います。特に、現地の価値観を考慮 し、現地の人々に寄り添いながら研究を進めていく様子は、海外フィールド研究の魅力の一つです。

今回は日本国内の公衆衛生系大学院で研究をされている、3名の方々にお集まりいただきました。海外での現地調査の ご様子、またコロナ禍で渡航制限がある中のフィールド調査について詳しくお話を聞いております!

6 日本国際保健医療学会ニュースレター



現在、JICA セネガル母子保健サービス改善プロジェクトのフェーズ3専門家としてご活躍なさっている本田真梨先生に現 地でのプロジェクトやお仕事内容、セネガルの生活についてお伺いしました。また、先生のキャリアや国際保健分野を目指 す学生に向けてのメッセージもいただき、大変興味深いお話となりました。

本田先生の キャリア

2011 名古屋市立大学卒業

2011-2013 国立国際医療研究センター病院 初期研修医

2013-2016 国立国際医療研究センター病院 小児科国際臨床レジデント

2017-2022 国立国際医療研究センター国際医療協力局

2017-2018 ロンドン大学衛生学熱帯医学大学院修士課程終了

2020-2021 産休

2021-2022 現職

午前:資料作成・メール対応

午後:直接介入州の州医務局カウンターパートと電話打ち合わせ

午前:活動結果について他専門家やナショナルスタッフと協議 ◆

適宜プロジェクト内で相談し ながら自分の業務を進めます

週に1回、全員で活動報告

活動準備は保健省や州医務局

)カウンターパートと一緒に

や計画を確認します。

午後:資料作成・メール対応

午前:プロジェクト内定例会議 🗨

午後:カウンターパートとの研修資料の打ち合わせ準備

午前:保健省母子保健局カウンターパートとの研修資料の

打ち合わせ〇一

午後:資料作成・メール対応

(勤務終了後) フランス語講義受講

午前:資料作成・メール対応

午後:資料作成・メール対応

Sat 1週間分の食料品の買い出しと作り置き・家族と外食

Sun フランス語レッスン

本田先生の ある1週間

About works

●どのようなお仕事をされているのか教えてください

▲ 私の従事しているプロジェクトは、セネガルで妊産婦 新生児が尊重されたケアを拡大・定着させるために、各 州内で州医務局、医療施設、保健人材養成校、大学等が 連携した体制を構築することを目指しています。私は主 に州医務局の能力強化に関わる活動を担当しており、現 在は妊産婦・新生児が尊重されたケアの研修とスーパー ビジョンの技術支援をしています。

○そのお仕事を選んだきっかけを教えてください

▲ 小児科医であり、周産期に関心があったことから、本邦 所属先の NCGM 国際医療協力局でこれまで母子保健に 関する仕事を多く担当しており、プロジェクトの前半を 担当していた同僚の後任として推薦されました。開発途 上国の現場での仕事を希望しており、妊産婦と新生児が 受けるケアの質の向上を目指すプロジェクトなら、自身 のこれまでの経験を生かせると考え、引き受けました。

●お仕事のやりがいや楽しさ、大変な事を教えてください

▲ 現地のカウンターパートと二人三脚で「妊産婦・新生児 が尊重されたケア」の概念の普及に取り組むというプロ ジェクトのあり方に大きな魅力を感じており、アプロー チに日々悩みながらも、やりがいを持って取り組んでい ます。一番苦労しているのはフランス語です。特に直接 介入州との打ち合わせは電話が中心となるため難しく、 ナショナルスタッフに助けてもらっています。また初め てのアフリカ勤務ということもあり、仕事の進め方など で文化の違いに戸惑うことも多いです。



About life

○ 現地での暮らしに関して教えてください。

▲ ダカールは都会なので大きなスーパーもたくさんあり、 比較的なんでも手に入ります。交通渋滞がひどく、通勤 や買い物に時間がかかるのが難点です。私が着任して以 降は乾期のため砂埃がひどく、室内でも机の上にすぐ砂 が積もるのに驚きました。多くのレストランがデリバ リーにも対応しているのは助かるのですが、住所が大雑 把なため、配達員がいつも道に迷ってしまいます。

○ 普段の食事はどうされていますか

▲ 普段の食事は自炊中心ですが、セネガル料理は日本人の 口に合うものが多く、美味しくいただいています。代表 的なセネガル料理であり、2021年12月にユネスコ無 形文化遺産入りしたチェブジェン(魚と野菜の炊き込み ご飯) は、セネガル北部のサンルイ州が発祥とされてお り、今年1月に研修実施のためにサンルイ州に出張し た際にもいただきました。

○ 休日は何をされていますか?

▲ 土曜日はフランス系大型スーパー、野菜を扱う小さいマ ルシェ、肉屋さん、アジア系スーパー、など、複数のお 店を回って買い出しし、その後は家族で外食するのが定 番です。特に海沿いの景色のいいレストランで美味しい 料理を食べると、リフレッシュできます。日曜日にはフ ランス語のレッスンを受けており、語学勉強に時間を使 うことも多いです。休日は子どもと過ごす時間も確保す るようにしています。

国際保健を目指す人へアドバイス

国際保健の仕事には、国際機関、二国間協力、NGO、研究、ソーシャルビ ジネス等、様々なアプローチがあります。広くアンテナを張って、どういう ものが自分に向いているか考え、またもし可能であればインターンやアルバ イトなどを通じて、試してみると良いと思います。

私は医学から国際保健に入っていることもあり、相手のコンテクストを理解 するための人文社会学的な基礎知識が足りない、と感じることがあります。 比較的時間のある学生のうちに、政治、経済、社会、文化、宗教等、幅広く 教養を深めることをお勧めします。

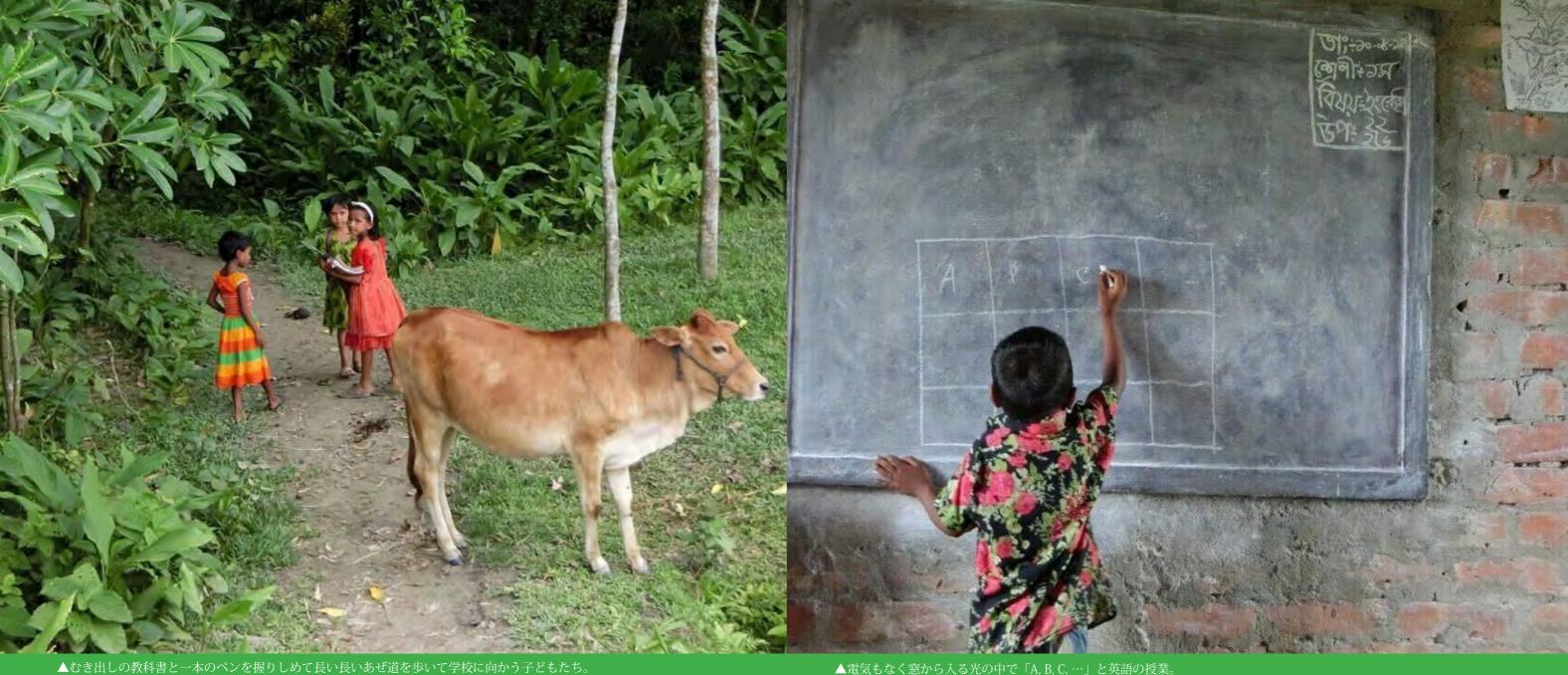


国立国際医療研究センター国際医療協力局

8 日本国際保健医療学会ニュースレター

Thu

Scenery of My Journey



Title

本当の豊かさって

~あなた方はバングラデシュの人より 50 倍幸せですか~

Author

東京女子医科大学医学部医学科6年 森田智子

2014年の夏、高校1年生の私はバン グラデシュを訪れた。

北東部に位置するネトロコナは、日本 の田園風景を思わせる。水田のあぜ道 にヤギや牛が歩く様子は人と車が溢れ る首都ダッカとは違い、時の流れもゆ るやかなようだ。学校に通う子どもた ちはきらきらとしたまなざしで勉強に 取り組んでいる。

ビダナイ、オシュビダナイ(問題ない、 本当の豊かさ、幸せとは…。 問題ない)」と明るく、親や兄弟と協 力し合い生活をしていた。

ある日、現地スタッフからこう尋ね (写真左:むき出しの教科書と一本のペン 幸せですか?」

いつも笑顔で、どんなことにも「オシューその時、わたしは答えられなかった。 忘れがたい2週間だった。

られた。「日本はバングラデシュの50 を握りしめて長い長いあぜ道を歩いて学校 倍豊かな国と言われていますが、あな に向かう子どもたち。 写真右:電気もな た方はバングラデシュの人より 50 倍 く窓から入る光の中で「A, B, C, …」と英 語の授業。)

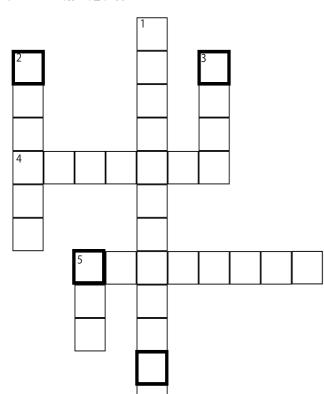
10 日本国際保健医療学会ニュースレター Scenery of My Journey 11

今月のパズル

楽しく学ぼう!国際保健

【国際保健クロスワード】

太線枠内の文字を並べ替えてできる単語を導き出そう!問題の答えは全て英単語またはアルファベットの略称です。 あなたは正解に辿り着ける?



11111111111111111

縦のヒント

- 1. 三大感染症の一つ。WHO は 2035 年までに 蔓延状況を終息させることを目指している。
- 2. Iron Deficiency 〇〇〇〇〇 : 単一の栄養欠乏症の 中では最も多く報告されている栄養障害。
- 3.「国際協力機構」の略称。
- 5. このウイルスに感染すると T 細胞数が減少し、 日和見感染症を合併する。

横のヒント

- 4. 三大感染症の一つ。ハマダラカによって媒介される。
- 5. ○○○○○○○宣言:

ヒトを対象とする医学研究の倫理原則。

h-h					l
次 ラ	•				l
	•				

右の QR コードまたは https://forms.gle/sp4GUSRDRMHT9kTk6 より解答をご応募下さい。 応募者のうち正解された方は、次号でお名前(匿名可)等を掲載いたします!



ご応募用 QR

解答期限: 2022年7月31日

正解して君の名前をここに載せよう!

皆様のご応募をお待ちしています

Tropical Medicine and Health 英文誌認定のお知らせ

日本国際保健医療学会は、日本熱帯医学会の学会誌 Tropical Medicine and Health 誌(出 版社 Nature Springer)を、英文学会誌として認定し、両学会で同誌の編集を行うことと なりました。学会員の積極的な投稿をお願いします。

Reserch Article	原著論文	
Case Report	医学的知見に貢献し、教育的価値、あるいは臨床診療や診断・ 予後のアプローチの変更などを示唆する報告	
Letter to the Editor	研究者コミュニティにとって特に興味深いが、標準的な研究 論文としては適さない簡単な報告	
Review	特定の研究分野における最近の知見をまとめた報告	
Short Report	小規模臨床試験、ケースシリーズや、既報の研究の研究に追 加するなどした研究の報告	



投稿形式の詳細につきましては、下記の URL もしくは QR コードよりご確認のほどお願いいたします。 論文掲載料(Article-processing Charges)は下記の通りです。

学会員・・・・1,401 ユーロ 非学会員・・・2,032 ユーロ

学会員割引を受けるためには、投稿の際に「account number」が必要となります。 account number は、学会メーリングリストにてお知らせしております。 ご不明の場合は学会事務局までお問い合わせください。

なお、投稿時に account number が入力されない場合は、学会サポートを受けることが出来ませんのでご注意ください。 また、低所得国の責任著者の論文掲載料は全額免除あるいは50%割引となります。投稿時に申請してください。

Welcome to Tropical Medicine and Health





https://tropmedhealth.biomedcentral.com/

VOICE

国際保健を志す学生・関わる人々の リアルな声

今号の国際保健の相談箱

人生を変えた本や映画を 教えてください!

- ・黒澤明「生きる」
- 「生きる」とはパチンコにいったり、酒を飲んだり、 自分を楽しませてくれ、快楽の気分を味わせてく れる世界に居続けることではない。自分を超えた 何者かのために、他者のために、世界のために創 造的な活動をすることである。(神馬征峰)
- ・ローランド・ジョフィ

「シティ・オブ・ジョイ(歓喜の街)」

アフリカで診療したいと思っていた私の肩を押し た映画です。こんな強烈な体験を通じて人の人生 が変わるんだと感動し、その後自分がアフリカへ 飛び込む勇気をもらった名作です。(杉下智彦)

- 皆様から「質問」を募集中! 国際保健の第一線で活躍されている先生 にあなたの「質問」を聞いていきます!
- 『国際保健の質問箱』は、読者の皆様同士で つくる相談コーナーです!国際保健に関わる キャリア、研究、趣味、プライベートなど、
- 皆様のご相談を、編集部と一緒に考えましょう! 次号のご相談・ご解答の期限は
- 2022年7月31日(日)
 - 皆様のご応募・ご協力お待ちしております!
- あなたの相談は こちらから!



編集部からのお知らせ

国際保健医療学会のニュースレターを 一緒に作ってくださる方を募集中

ニュースレターは1月、5月、9月の年3回発行中!約3ヶ月かけて、1つの号を作成しています。ミーティングは 全て zoom・slack を使用して行います。時給制のため、フレキシブルに働いていただくことが可能です。 学生や大学院生の方はもちろん、学部卒後五年以内の方でしたら、分野を問わず大歓迎!幅広い分野の方々からのご 応募をお待ちしています。国際保健分野の最前線でご活躍されている方々とお話をすることで国際保健への知見・ネッ トワークを広げるだけでなく、ニュースレター作成に関わる多種多様なバックグラウンドを持つメンバーから日々刺 激を受けながらお仕事しませんか。

応墓資格

- ・将来国際保健・熱帯医学の分野に従事する志を持っている方
- ・学生や大学院生の方、学部卒後五年以内の方
- ・年間3回のうち年間1回以上ご参加できる方

編集部一同、あなたのご応募をお待ちしてお ります!ぜひ、国際保健医療学会ニュースレ ターを一緒に盛り上げていきましょう!





編集後記

~今号のニュースレター編集に参加した学生のひとこと編集後記~

山﨑里約 長崎大学医学部医学科6年

リニューアルされたニュースレターの発行2回 目となりました!今回も、幅広い層の方に楽し んでもらえると学生一同嬉しいです!今後とも よろしくお願いします!

竹田早希 東京女子医科大学医学部医学科6年

今号全体のまとめ役と座談会を担当させていた だきました。今回の座談会は、読者の皆様に海 外の気分を味わってもらえるよう願いを込めて 作成しました。海外渡航のできない中で先生方 がどのようにしてフィールド研究を行ったのか ご注目ください!!

安藤新人

前回デザインしたものを参考に、今回は他のメ ンバーにもデザインをお願いしてみました!少 しずつではありますが、デザイン技術の引き継 ぎをできればと思います! 今後どう変わってい くのか乞うご期待です!!

城戸初音 熊本大学医学部医学科6年

インタビュー企画で伺った本田先生のお話がと ても素敵で、感染状況が落ち着いたらぜひ実際 にお会いしたいと思いを馳せつつ、記事を執筆 しました。あなたもセネガルの世界を覗いてみ てください!

森田智子 東京女子医科大学医学部医学科6年

インタビューや座談会に関わらせていただいた 他、Scenery of My Journey を担当いたしまし た! 高校1年生でバングラデシュを訪れた際 に撮影した写真を掲載しましたので、ぜひ現地 の様子を想像しながらお読みいただけると嬉し いです!

上杉優佳 _{東京大学医学部医学科5年}

クイズ、座談会、双方向などちょこちょこ関わ らせていただきました。クイズ企画は今回初と なりますので、皆さんに楽しんでいただけまし たら幸いです!

福田 佳那子 山口大学医学部医学科 5年

国際保健を今後担う学生、もしくは既に担って いる先生方の人生を変えた本や映画についてお 聞きしました。なかなか本を読む機会を失って いる私ですが、たまには医学書以外に触れてみ たいなぁと本屋さんに週末通ってみました♪ みなさまもぜひ気分転換に映画や本に触れてみ ては?

無相遊月 横浜市立大学医学部医学科 3 年

今回も前回に引き続き座談会企画に携わらせて いただき、コロナ禍や政変など困難な状況の中 でもめげず、公衆衛生や国際保健の研究を続け ていらっしゃる先生方のお話をお聞きしとても 感動しました。私もいつかそんな風になれるよ う、医学だけでなく幅広い分野においてこれか らも学びを深めていきたいです!

井戸 萌 東京女子医科大学医学部医学科 2 年

5月号から、ニュースレターの作成に関わるこ ととなりました。「教えて!世界のフィールド 研究」のコーナーでは、お話を伺う大学院・先 生の検討、打診メールのやり取り、座談会当日 の運営、全ての段階に、やりがいを感じました。 特に、先生方からコロナ禍における海外フィー ルド研究の実情を伺った経験は忘れがたいで す。クロスワードパズルは、大変勉強になる内 容となっておりますので、ぜひ、お楽しみくだ



第37回日本国際保健医療学会学術大会

"ひとり"は とこ にいるか どこ にいるか

2022年11月19日土 20日日

ハイブリッド開催 (現地開催 + オンライン)

会 場 愛知県立大学 長久手キャンパス 大会長 柳澤 理子 (愛知県立大学看護学部)

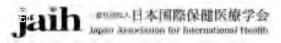
演題募集期間 2022年6月6日(月)~8月22日(月)

https://jaih37.yupia.net/



運営事務局 株式会社ユピア 〒456-0005 名古屋市熱田区池内町 3-21 E-mail: jaih 37@ yupia.net

発行元



日本国際保健医療学会事務局

〒 162-8655

東京都新宿区戸山 1-21-1

国立国際医療研究センター国際医療協力局内

 $\hbox{E-Mail: jaihg-office@umin.ac.jp}$

HP: https://jaih.jp/

各種ご応募はこちらから!

